

## EBRD の債券を通じた社会貢献への投資機会 (2015年9月現在)



European Bank  
for Reconstruction and Development

### EBRDの地球環境への理念

欧州復興開発銀行 (EBRD) は、すべての投資活動において、環境に配慮し、かつ持続可能な開発を促進するよう努めております。EBRDが融資するプロジェクトでは以下のような点を順守するよう努めています。

- 社会的にも環境的にも持続可能であること
- 影響を受ける労働者と地域社会の権利を尊重すること
- 適用法規の順守と、国際的な慣行に基づいてプロジェクトを計画し運用すること

2010年12月以来、EBRDはオーストラリア・ドル、ブラジル・レアル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、ニュージーランド・ドル、ロシア・ルーブル、トルコ・リラ、USドル建て34本、総額6億2,200万ユーロ相当の「環境保全型債券」を発行しています(2015年9月30日現在)。発行された債券は、日本の個人投資家および機関投資家に販売されました。投資家は、AAAの債券への投資を通じて、間接的に活動対象諸国の政府および民間セクターにおける環境ビジネスを支援することになります。つまりこれらの債券への投資により、環境問題および持続的な手法への投資機会を得ることができます。環境保全債券により調達された資金は「グリーン」プロジェクトへの支援のために通常の調達資金とは異なるポートフォリオで管理されます。また調達資金がすべてグリーンプロジェクトポートフォリオに向けられるよう、環境保全債の残高をグリーンプロジェクトポートフォリオの70%にとどめるように図っております。

### グリーン・プロジェクト・ポートフォリオの基準

- EBRDの環境保全部門、銀行部門、財務部門や法務部門が、広く認知されている「グリーン」投資理念に基づいて、EBRDの「グリーン」債券による調達資金の融資基準を定めました。
- EBRDの環境専門チームがEBRDの掲げたプロジェクトを検証し、この基準に従って詳細を定めています(グリーンプロジェクト・ポートフォリオ)。このポートフォリオに含まれるプロジェクトは、融資金額の総額またはその大部分が環境保全に向けられるものに限られます。



### EBRDのグリーン・プロジェクト・ポートフォリオの対象分野

- エネルギー効率化
- クリーンエネルギー
- 水管理、廃棄物管理
- 持続可能な居住環境
- 環境サービス
- 公共交通機関

2015年9月末現在 EBRDのグリーン・プロジェクト・ポートフォリオ(GPP)は335案件合計56億ユーロに及び、38億ユーロが融資されました。プロジェクトの期間は平均11.5年、残存期間は平均8.8年でした。

### ポートフォリオとなる融資プロジェクト例

- 再生エネルギープロジェクト
  - 太陽光発電/モジュールの設置および製造
  - 風力発電機の設置
  - 小規模水力発電所建設
  - 地熱およびバイオマス設備
- 温室効果ガス(GHG)排出量削減のための送配電設備の再建
- 温室効果ガス排出量削減のための産業設備の近代化
- スマート配電ネットワークなど温室効果ガス総量の大幅削減となる新技術
- 公共交通機関網のエネルギー効率化(車両交換)や、より効率の良いインフラ整備
- 廃棄物埋立地や排水処理施設におけるメタンガス排出の抑制
- 地方自治体の上下水道インフラ再生による、水の消費量と排出量の抑制
- 固形廃棄物管理技術の向上(最小化、収集、リサイクル、保管・処分)
- 既存ビルのエネルギー効率化(断熱、照明、冷暖房システム)
- 産業用水利用の効率向上
- 灌漑用水効率化を含む、持続的でストレス耐性のある農業技術
- 持続的森林管理、森林再生、流域管理、および森林破壊と土壌流出の防止

### グリーン・プロジェクト・ポートフォリオ対象外のプロジェクト

- EBRD環境社会方針付属文書1で除外リストに記載されている活動
- ICOLDによって定義されている新規大型水力発電施設の建設
- 原子力発電
- バイオ燃料生産(国際的に認められた持続可能な基準の導入待ち)
- アルコール製造、防衛関連活動、タバコ産業、ギャンブルのみの施設(\*)

(\*) EBRDはこの分野のすべてのプロジェクトに対し融資を行わない。

### EBRD概要

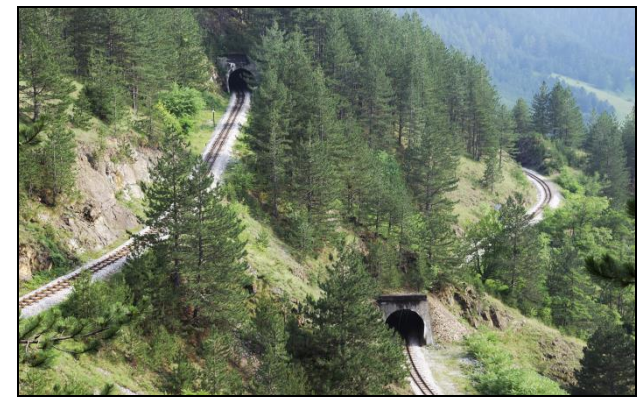
- 1991年設立
- 64ヶ国、EU、欧州投資銀行が出資
- S&P、Moody's、Fitchの格付はAAA/Aaa/AAA(すべて安定的、2012年12月現在)
- 中欧、中央アジア地域30ヶ国に投資
- 2015年第3四半期現在の運用資産は276億ユーロ(1,805件のプロジェクトが稼働中)
- 297億ユーロの授權資本と84億ユーロの準備金および収益(2015年第3四半期)
- 本拠地はロンドン、43ヶ所に事務所
- 環境配慮を使命とする唯一の国際金融機関
- 2015年第3四半期時純利益450億ユーロ(2014年末時、600億ユーロ損失)
- リスクウェイト0%(バーゼルII)、グローバルMTNプログラム保有、SECへの届出免除

### 詳しくは

ウェブサイト: [www.ebrd.com](http://www.ebrd.com)

資本市場: <http://www.ebrd.com/pages/workingwithus/capital.shtml>

持続可能性: [www.ebrd.com/pages/about/principles.shtml](http://www.ebrd.com/pages/about/principles.shtml)



### 免責事項:

当情報は、情報提供のみを目的として提供されたものです。複製や再配布は禁止されており、いかなる有価証券・商品・サービスの購入の勧誘または申し込みのためのものでもありません。欧州復興開発銀行(EBRD)とその関係者は、当プレゼンテーションの内容に一切責任を負いません。当情報はサマリー形式で提供されたもので、市場・金融・法律・その他の事項について全体像を提供するものではありません。EBRDはアドバイザーやエージェントではなく、当情報・データ・予測の質・正確性・適時性・継続利用性・完全性、または当資料の利用によって生じ得る一切の特別な・間接的・付随的・派生的損失について、確定的であれ不確定的であれ、いかなる責任も負いません。当情報は、皆様が必要とする十分な知識・経験・判断を有し、皆様がEBRDに対し一切の助言や提言(経済的、法律上、規制上、会計上のリスクや帰結に関するものなど)に依存しないこと、金融商品に関する方針選択や取引の決定は、ご自身の分析または皆様が必要に応じて相談なさる専門家の分析に基づいてすることを前提として提供されています。

## EBRD の債券を通じた社会貢献への投資機会 (2015年9月現在)

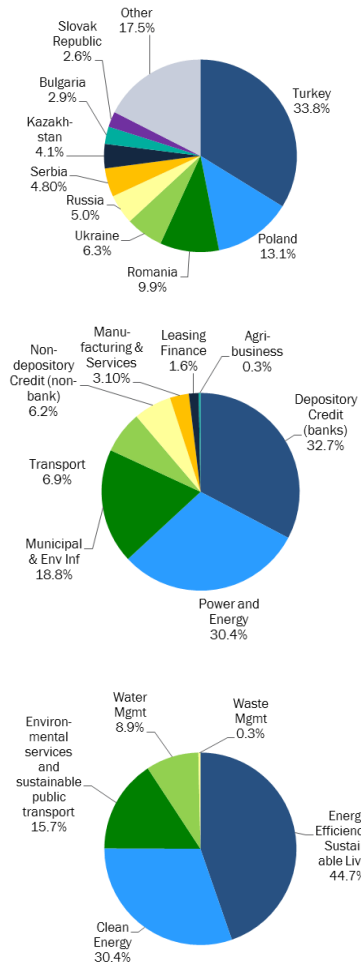


European Bank  
for Reconstruction and Development

### グリーン・プロジェクト・ポートフォリオ (2015年9月末現在)

- コミットメント総額 56 億ユーロ
- 投融資残高 38 億ユーロ (vs 起債残高 6 億 2,200 万ユーロ)
- プロジェクト数 335
- プロジェクト期間平均 11.5 年
- 残存期間平均 8.8 年

### ポートフォリオ国・産業・分野別内訳



### トルコ南部の都市における海水浄化プロジェクト

**借入者:** メルシン下水道プロジェクト、メルシン市、トルコ  
**融資枠:** 貸出 2,000 万ユーロおよび技術支援  
**調印日:** 2012年6月18日  
**期間:** 15年

トルコ南部の都市メルシンは人口 100 万人の主要商業港であり、リゾート地であるアンタリヤと隣接し地中海に面しているものの、観光地というよりは産業地帯として知られています。同市では市民のために魅力的なビーチを切望しており、間もなく完成する予定です。



数年前までメルシンでは下水を海に投棄するしかありませんでした。現在では同市の下水のうち 80%が新たに建設した設備で処理され、残る 20%の排水は EBRD 融資により最近建設を開始したプラントによって処理される予定です。この施設が運転を開始すれば、今年同市で開催され地域全体から多くの人が集まる地中海競技大会(\*\*)に向けて、ビーチ整備を開始することができま

す。  
 (\*\*)地中海周辺国間で 4年に1度開催される競技大会

### 製紙業のエネルギー効率改善プロジェクト

**借入者:** Metsä Tissue Oyj、ポーランドおよびロシア  
**融資枠:** 貸出 2,500 万ユーロ (ポーランド) および貸出 1,000 万ユーロ (ロシア)  
**調印日:** 2012年8月28日  
**期間:** 8年

Metsä Tissue のプロジェクトは、既存の製紙設備を改善するもので、ポーランドおよびロシアの製紙業界だけではなくヨーロッパの製紙業界全体の新たな基準となる、エネルギー効率の非常に高い新設備を導入するものです。同社では古く非効率な製紙設備を改善する計画で、現在の石炭ボイラーを廃止して新たに天然ガスボイラー2基を導入することにより CO2の排出量を年間 35,000 トン削減する予定です。ガスタービンから排出される硫黄酸化物と粉塵はごく少量で、EU の排出基準を満たしています。新しいティッシュ用製紙機のエネルギー消費量は EU BAT 以下で、大幅な省エネとなるばかりではなく更なる CO2の削減をもたらします。このプロジェクトにより再生紙の利用を促進し、廃棄物管理を向上します。その結果、大幅なエネルギー効率の向上が図られ、環境対策 (BAT による CO2/SO2 排出物、水と木材使用量の削減) も実現します。

### アルマトイバスセクター再生プロジェクト

**借入者:** Almatyelectrotrans カザフスタン、アルマトイ市のトラム、トロリーバス、圧縮天然ガス (CNG) バス運営会社  
**融資枠:** 貸出 3,930 百万ユーロ  
**調印日:** 2013年1月30日  
**期間:** 10年

この融資は 200 台に及ぶ CNG バス購入に充てられ、2010 年に調印されたアルマトイバスセクター再生プロジェクトに続く補足融資です。本プロジェクトの成否は (a) 年間最低 95%の運営計画実施 (公共サービス請負契約に基づき市が指示した走行キロ数の達成、及び (b) 年間 60 トンの CO2 排出削減によってモニターされます。現存するバスの 90%が EURO-0 から EURO-1 クラスで、新しい CNG バスは EURO-4 もしくはそれより上のクラスのものになる予定です。

### モンゴル初の風力発電所建設プロジェクト

**借入者:** クリーン・エネルギー LLC、サルキット・ウィンド・パーク、モンゴル  
**融資枠:** 貸出 4,500 万米ドル  
**調印日:** 2012年3月21日  
**期間:** 15年

モンゴルは様々な意味で記録破りです。鉱山開発部分ブームのため、モンゴルは世界的に見ても最も経済成長の著しい国の 1 つです。ウランバートルは、世界でも最も寒い首都でもあります。企業に必要なエネルギーと市民の暖房用エネルギーを供給するために、同市が世界でも最も汚染の深刻な首都の 1 つであるのも不思議ではありません。モンゴルはこれまでのところ、エネルギー供給のほとんどを古い石炭火力発電所に頼っていますが、このサルキット風力発電所がモンゴルの電力需要のうち最大で 5%を発電すると期待されています。



これはモンゴル最初の風力発電所となり、今年の夏稼働すると期待されています。国の電力需要の最大 5%を賄いながら炭素の排出を年間約 16 万 4,000 トン (乗用車 3 万台の排出に相当する量) 削減します。モンゴルのサルキット風力発電所は EBRD の代表的な取引で、プロジェクト・ファイナンス・マガジン 2013 年 3 月号において、この年のアジア太平洋再生可能取引賞にノミネートされました。

#### 免責事項:

当情報は、情報提供のみを目的として提供されたものです。複製や再配布は禁止されており、いかなる有価証券・商品・サービスの購入の勧誘または申し込みのためのものでもありません。欧州復興開発銀行 (EBRD) とその関係者は、当プレゼンテーションの内容に一切責任を負いません。当情報はサマリー形式で提供されたもので、市場・金融・法律・その他の事項について全体像を提供するものではありません。EBRD はアドバイザーやエージェントではなく、当情報・データ・予測の質・正確性・適時性・継続利用性・完全性、または当資料の利用によって生じ得る一切の特別な・間接的・付随的・派生的損失について、確定的であらぬ確定であれ、いかなる責任も負いません。当情報は、皆様が必要とするに十分な知識・経験・経験を有し、皆様が EBRD に対し一切の助言や提言 (経済的、法律上、規制上、会計上のリスクや帰結に関するものなど) に依存しないこと、金融商品に関する方針選択や取引の決定は、ご自身の分析または皆様が必要に応じて相談される専門家の分析に基づいてすることを前提として提供されています。